

こんなの響に着せようとしてたなんて

はま...

本当有り得ない信じられない...

何度も言うけどこれは絶対に響には見せないこと

話すのも禁止

そういう交換条件なんだから...って聞いているの!!

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ



また勝手に中出し…ッ

私になら何しても
いいって思ってるない？

好きにしているとは
言った…言ったけれど

貴方はもっと
女の子のこと考えて…ッ

対策してるなら大丈夫…って
そーいう問題じゃないの！

ちよっと…

ッ

は

ヒク

は

トク
トク

ビュ
ルッ

トク
ビュ
ルッ



また硬くして…

まあ一回で終わるなんて
思っていないわよっ

…この衣装が似合っ
てて可愛いから興奮したって…?

そういう台詞は彼女に

いやダメね自分本位にしか
聞こえないもの…まったく

はあ…響…

ハ
チ
ユッ

ハ
チ
ユッ

ヌ
ヂ
ユ

ハ
チ
ユッ



よくこんなに出せるわね…ッ

毎回毎回…

何？ジロジロ見て私を気遣う訳でもないでしょう

は？私も気持ち良く？何バカなこと言ってるの

私は貴方の発散を手伝ってるだけよっ

響を裏切るようなこと言わないで…ッ

っく

っく

ビク

ビク

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト





く...ふっふ

ツツツツツたあ...ツ

これで何回目ッ

息が上がってるって？

当たり前じゃない
こんなに揺さぶられてっ
一人よがりっああっ

だから貴方には響を
任せられないのッ

ツツツ

トッ

トッ

トッ

トッ

トッ

ツッ
ツッ
ツッ



...

あぁ

いい加減に...っ

あぁっ

ツツ調子に乗らな...っ

トントン

いくらなんでも
だしすぎっくうんっ

ガッ

ガッ

ト

ト

ト

ビュルルル

ト

ト

…気は済んだ…？

ここまで好き放題したんだもの
約束はしっかり守ってもらおうよ

こんなもの響には…

いや…これは私が
没収…しますっ

私は貴方のことなんて
これっぽっちも信用して
ないんだから

こんな危ないもの…
響には絶対…っ

クワッ…

ニクニク…

ドク

ドク

ドク
ドク
ドク

……っ





く...っ

わたくしがこんな
下郎如きに...っ

絶対に後悔させて
差し上げますわ

ク
チユ

…言われなくとも
動きますわ

ただでさえ屈辱の極み

その上命令されるなど
わたくし我慢なりませんの

これはわたくしによる
蹂躞ですよ

一時の…最期の快楽
精々味わいなさい…っ

フッ

フッ

グ
ヂ
ユ

フ
ヂ
ユ





随分余裕ですね

封印一つでいつまでも
わたくしを抑えられると
思わないことですか

貴方など吹けば飛ぶ
存在ですよ

…ああ忌々しいですわ
その目その顔っ

喰らう価値も無い程に…っ

シ
ク
ク

シ
ク
ク

ヒ
ッ
ヒ
ッ
ヒ
ッ

ヒ
ッ
ヒ
ッ
ヒ
ッ

ヒ
ッ
ヒ
ッ
ヒ
ッ

ヒ
ッ
ヒ
ッ
ヒ
ッ

ア
ッ
ア
ッ

ア
ッ
ア
ッ



なにを勝手に動いてっ

この場を掌握するのは
わたくしですよ…っ

貴方はただの肉人形が
お似合いですわっ

これ以上の愚行は
許さなっあああ…っ

ヒッ

ドクッ

ヒッ

ヒッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ



あつ……ううんじ

どんな男も果てる時は
無様ですわねえっ

醜い顔が更に
歪んでいましてよ……ッ

うあ……ッ

ウッ
ウッ
ウッ

それにしても不愉快な
感触ですわっ

ああ穢らわしい……ッ

ウッ
ウッ
ウッ

ウッ
ウッ
ウッ

トッ
トッ
トッ

トッ
トッ
トッ

ドッ
ドッ
ドッ

ウッ
ウッ
ウッ

ウッ
ウッ
ウッ

もう動けと…ッ
命令は受けないと
言ったはずですわっ

これはわたくしが精を
搾り取っているだけ…
人形への躰けですのっ

と、当然まだまだ
終わらせませんわ…っ

この程度でわたくしを
どうにかできるなどと
実にくだらな

思い上がるにも
程がありますわ…っ

